

Morioka Civic Cultural Hall

20th Anniversary

Special Gala Concert

盛岡市民文化ホール開館20周年記念 スペシャル・ガラ・コンサート

2018年11/11(日) 14:30開演 盛岡市民文化ホール 大ホール



【主催】盛岡市文化振興事業団 【共催】盛岡市、岩手日報社

【後援】IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、NHK盛岡放送局、
朝日新聞盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、
河北新報社、共同通信社盛岡支局、時事通信社盛岡支局、データー東北新聞社、
盛岡タイムス社、岩手日日新聞社、エフエム岩手、ラヂオ・もりおか

【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会



Morioka Civic Cultural Hall
20th Anniversary

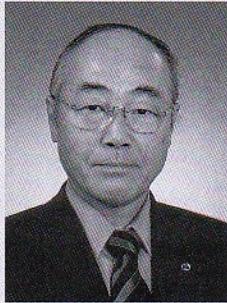
Special Gala Concert

盛岡市民文化ホール開館20周年記念 スペシャル・ガラ・コンサート

ごあいさつ

公益財団法人盛岡市文化振興事業団

理事長 三浦 宏



盛岡市民文化ホールは、今年4月1日に開館20年を迎えました。

こけら落とし公演「ここからはじまる物語」で幕を開け、この20年、オペラやオーケストラ公演、パイプオルガン関連事業など音楽事業を中心とした、全国的にも誇れる事業内容と、高い利用率を維持しております。

これも、盛岡市民の皆さまはじめ、関係各位のご支援によるものと、改めて深く感謝申し上げます。

さて、盛岡市文化振興事業団では、盛岡市民文化ホール開館20周年を記念して、さまざまな記念事業を展開しておりますが、そのメイン事業と位置付けるのが、本日の「スペシャル・ガラ・コンサート」です。

日頃から盛岡市民文化ホールをご利用いただいている、合唱・器楽・洋舞の舞台芸術団体を中心に、仙台フィルハーモニー管弦楽団の共演による、特別なステージです。

ご来場の皆さまには、華やかなステージをお楽しみいただきながら、出演者と共に「芸術文化が生きるまち・盛岡」を実感いただければ嬉しく存じます。

結びに、本コンサートにご支援、ご協力をいただいた関係各位に改めてお礼を申し上げ、ごあいさつといたします。

祝 辞

盛岡市長 谷藤 裕明



本日ここに、盛岡市民文化ホール開館20周年記念スペシャル・ガラ・コンサートが盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

盛岡市民文化ホールは、市民の芸術文化活動の発表の場として市民の皆様からの要望を受けて平成10年4月に開館しました。こけら落とし公演では、市民手づくりの、市民が出演する音楽劇「ここからはじまる物語」が上演され、新しい文化発信拠点の誕生を市民みんなで祝いました。以来、市民の様々な芸術鑑賞や文化活動の拠点施設として多くの方々に活用されてきております。

本日は、開館20周年を祝し、日頃から音楽を中心に様々な分野で活動する市民の皆様が一堂に会する特別なステージであり、感動の渦に包まれるであろうこと請け合いです。本日のために練習を重ねてこられた出演者の皆様に熱い拍手をお送りいただきたいと存じます。

結びに、本コンサートの成功とご出演の皆様のますますのご活躍を祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。

Program

[前半約60分]

コープランド：「市民のためのファンファーレ」

■市民団体共演／金管 ■仙台フィル／金管・打楽器

コープランドは20世紀アメリカを代表する作曲家の一人で、指揮者ユージン・ゲーセンスの依頼により、1942年にこのファンファーレを作曲しました。ゲーセンスは国威発揚を意図した曲名を提案したのですが、コーパランドは「市民のためのファンファーレ」と名づけました。戦後オリンピックのファンファーレの類型になった作品とも言われています。威厳と高揚感にあふれる同曲は、打楽器の荘厳な響きに始まり、華やかな金管群が高らかに幕開けを告げます。

長谷川恭一：「ここからはじまる」

■市民団体共演／合唱 ■仙台フィル／室内楽

1998年4月、盛岡市民文化ホールこけら落とし公演として上演された市民音楽劇「ここからはじまる物語」のテーマ曲です。この歌に込められたはじまりのときの高鳴る想いを改めて胸にきぎみながら、今回のガラ・コンサート用に編曲した合唱・室内楽版で、約200名の合唱団が歌い継ぎます。

ヴィヴァルディ：「四季」 より

■市民団体共演／洋舞 [春：藤井淳子ダンススタジオ 夏：栗石ダンススタジオ
秋：スタジオ DANCE ONE 冬：金田尚子舞踊研究所] ■仙台フィル／室内楽

数多くの協奏曲を作曲したヴィヴァルディの作品の中でも特に有名で人気の高い作品。1725年に出版された12曲のヴァイオリン協奏曲集「和声と創意への試み」のうちの第1曲から第4曲をさします。楽譜に書かれていたイタリアの四季をモチーフにしたソネットの情景描写に合わせて作曲され、4曲とも独創的でとても印象深い旋律です。モダンダンスとジャズダンスの4団体が創造性豊かにそれぞれの「春」「夏」「秋」「冬」を樂章の抜粋で踊ります。 「春」-第1樂章 「夏」-第2, 第3樂章 「秋」-第3樂章 「冬」-第1, 第2樂章

チャイコフスキー：「くるみ割り人形」 より

■市民団体共演／洋舞 [黒沢智子バレエスタジオ]
■仙台フィル／室内楽

《眠れる森の美女》、《白鳥の湖》とともにチャイコフスキーの三大バレエ作品に数えられ、このうち最後に作曲されたのがこの「くるみ割り人形」で、彼の最晩年の作品の一つです。ロマンティックな幻想や華やかさを見事に描いた名作で、作品に現れる美しいメロディの数々は「名旋律の宝庫」と称えられ、クリスマスシーズンのレパートリーとして世界中で愛されています。第2幕の代表作の抜粋でクラシックバレエのみなさんとともに贈ります。

「花のワルツ」 「チョコレート（スペインの踊り）」 「お茶（中国の踊り）」 「トレバッカ（ロシアの踊り）」 「葦笛の踊り」
「金平糖の精の踊り」 「終幕のワルツとアポテオーズ」

[休憩 20分]

[後半約60分]

エルガー：「威風堂々」 第1番

■市民団体共演／吹奏楽、合唱 ■仙台フィル／メンバー共演

イギリスの作曲家エルガーによる6曲からなる行進曲集「威風堂々」の第1番。「威風堂々」のタイトルは、シェイクスピアの戯曲「オセロ」の一説からとられています。日本では「威風堂々」といえばこの第1番をさすことがほとんどですが、中間部の旋律には歌詞がつけられ、イギリスでは「希望と栄光の国」と呼ばれて第2の国歌と称されるほど愛されています。ガラ・コンサート第2部の幕開けは、華やかな吹奏楽版の演奏に日本語訳の歌詞による合唱で「威風堂々」第1番をお聞きいただきます。

シベリウス：「フィンランディア」

■市民団体共演／弦楽、合唱 ■仙台フィル／オーケストラ

フィンランドを代表するロマン派の作曲家シベリウスが1899年に作曲した交響詩。当時、帝政ロシアの圧政下にあり苦しんでいたフィンランド国民を勇気付け、独立運動の気運を鼓舞するために作られたのがこの「フィンランディア」です。後の1941年に歌詞がつけられ、シベリウス自身が合唱曲に編曲して広く演奏されるようになり、「フィンランディア賛歌」として親しまれています。今回、盛岡オリジナルバージョンの日本語歌詞を新たに作詞していただき初演奏します。

源田俊一郎編：「ふるさとの四季」

■市民団体共演／合唱 ■仙台フィル／オーケストラ

作曲家・源田俊一郎が、日本の原風景を象徴する唱歌「故郷」を軸に、日本の四季折々の季節感あふれる11曲の文部省唱歌等をメドレーに編曲した合唱曲の名作。子どもから大人まで誰もが口ずさめる懐かしいメロディは、時代をこえて歌い継がれています。

「故郷」「春の小川」「臘月夜」「鯉のぼり」「茶摘」「夏は来ぬ」「われは海の子」「村祭」「紅葉」「冬景色」「雪」

「盛岡市民歌」

■市民団体共演／合唱 ■仙台フィル／オーケストラ

市政施行60周年記念として、盛岡市民が日常愛唱できる「県都盛岡市を象徴する歌」を作ることを目的に、1949年4月に一般公募したもの。その結果、入選した東山重雄さん（一戸町）の詩に歌人の小田島孤舟さんが補作。日本交響楽団の指揮者・高田信一さんに作曲を依頼し作られました。新編曲による合唱バージョンで、ガラ・コンサートのラストを飾ります。



©Naoyasu Uema

指揮:岩村 力

Chikara IWAMURA

早稲田大学理工学部電子通信学科、および桐朋学園大学演奏学科を卒業。黒岩英臣、飯守泰次郎、小澤征爾、R・シューマッヒャーの各氏に師事。マスターイヤーズ指揮者コンクール優勝、グゼッラ国際指揮者コンクール第2位など数多くのコンクールに入賞。

95年・97年フェラーラ市立歌劇場の招待を受け、クラウディオ・アバド氏のもとで研鑽を積む。またシャルル・デュトワ、チヨン・ミヨンフン、ジャン・フルネ、イヴァン・フィッシャーなどのアシスタントを数多くつとめた。01年以降は、ザグレブ国際現代音楽祭、ザグレブ・フィル、パリ響、NHK交響楽団定期演奏会への出演、アルゲリッчиの要請によりイタリア／コルティナにてパドヴァ室内管と共に演するなど、国際的に活躍の場を広げている。また、11年以降は関西フィル(ソリスト:神尾真由子)、兵庫芸術文化センター管弦楽団(ソリスト:林 英哲)、東京シティフィル、仙台フィルの各定期演奏会にて日本人作曲家の作品を取り上げ、高い評価を博す。2015年、兵庫県功労者表彰(文化功労)受賞。

2000-07年 NHK交響楽団アシスタントコンダクター。

2010年より兵庫芸術文化センター管弦楽団レジデント・コンダクター。



仙台フィルハーモニー管弦楽団

SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

仙台フィルは、1973年に市民オーケストラ「宮城フィルハーモニー管弦楽団」として誕生。翌年に初の定期演奏会を開催して本格的に活動を開始した。1983年4月から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、外山雄三音楽監督、パスカル・ヴェロ常任指揮者のもとアンサンブルに磨きをかけてきた。2018年度に飯守泰次郎が常任指揮者に就任、ドイツ音楽を中心としたレパートリーによりさらに音楽的深化を推し進めている。

2011年3月11日に東北地方を襲った東日本大震災による影響で、仙台フィルは数ヶ月にわたり演奏活動を中止せざるを得ない状況となつたが、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し音楽を被災者のもとに届けながら絆をつなぐ活動を行い、2011年度エクソンモービル音楽賞洋楽部門本賞と渡邊暁雄音楽基金特別支援を受賞した。

本拠地、日立システムズホール仙台コンサートホールでの「定期演奏会」は2016年に300回を数え意欲的な取り組みが高く評価されているほか、2001年から開催されている仙台国際音楽コンクールではホストオーケストラとして出演し、2006年秋からは毎年「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」でも広く市民に親しまれるなど、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。

E6系(イメージ)

E5系(イメージ)

北へ南へ
新幹線の旅

未来のキップを、
すべてのひとに。

TICKET
TO
TOMORROW

JR
JR東日本
盛岡支社

仙台フィルハーモニー管弦楽団

常任指揮者 飯守 泰次郎
 レジデント・コンダクター 高関 健
 指揮者 角田 鋼亮
 桂冠指揮者 パスカル・ヴェロ

コンサートマスター 神谷 未穂
 西本 幸弘

1st Violin	○ 宮崎 博子 伊藤 祥子 熊谷 洋子 小坂 あづさ 坂内 奈津江 竹内 崇子 ネストル・ロドリゲス ヘンリ・タタル 松山 古流 三塚 美秋 柳澤 直美	Cello	○ 三吉 進 吉石 知忠 北井 咲 高橋 喜 高田 緑子 澤島 純子 八島 純子 珠	Horn	○ 須田 之平 大木 晃久 中溝 久司 下村 吾吾 根伸 賀
2nd Violin	○ 山本 高史 □ 小川 有紀 大友 雅武 岡村 駿映 木越 武彦 小池 彦彦 佐々木 まどか 近田 紀子 徳永 朋之 長谷川 康也 村上 達俊	Double Bass	○ 助川 俊龍 □ 名河 昭三 黒野 浩幸 江和 三幸	Trumpet	○ 森岡 一晃 浦戸 正誠 戸田 真博 持田 美眞
Viola	○ 井野 大輔 □ 飯野 和英 青木 恵子 梅田 昌子 寺澤 晴子 百々川 曜基 長谷川 基江 御供 和江	Flute	○ 戸田 敦 □ 芦澤 曜 山元 康生	Trombone	○ 菊池 佑 松矢 泰 矢崎 公雅
		Flute & Piccolo	○ 宮寄 美英	Bass Trombone	山田 守
		Oboe	○ 西沢 博至 鈴木 繁至	Tuba	○ ピーター・リンク
		Oboe & English Horn	木立	Timpani	○ 竹内 将也
		Clarinet	○ ダビット・ヤジンスキ 下路詞子 鈴木雄大	Percussion	○ 佐々木 祥伸 三上 恭
		Bassoon	○ 水野 英次 海野 一隆 入交 滋	Chief Inspector	我妻 雅崇
				Inspector	黒江 浩幸 下路 幸子
				Chief Librarian	水野 広明
				Chief Stage Manager	大久保 齐象
				Stage Manager	吉田 学史

◎印 ソロ首席 ○印 首席 □印 副首席

JRE CARDのクレジットのお支払いいつでもJRE POINT3倍!



フェザンカードは『JRE CARD』に生まれ変わりました！

ご入会受付中！

定期的なポイントUPキャンペーンも開催!
首都圏の駅ビルを始め「JRE CARD優待店」でもポイント3倍!

フェザンでのご利用に加えて、「JRE CARD優待店」(アトレ・ベリエ・エクセル・エスパル・テルミナ等)でのご利用でも、クレジットカード払いで100円(税抜)につき3ポイント、現金でのお支払いの3倍貯まります。

詳しくは
フェザンHPをご覗ください!

受付場所

フェザン本館2F インフォメーション 審査・受付時間[10:00~19:50]

フェザンカード(クレジット機能付)は30分程度で仮カードを発行、即时ご利用いただけます。ご本人の名前、生年月日、現住所が記載された公的書類をお持ちください。

〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通1番44号 TEL.019(654)1188(代) <http://www.fesan-jp.com>

FESAN

出演団体

合唱

コンサートマスター 小原 一穂 佐々木 幹雄

コンサートミストレス 小川 晓美

岩手女子高等学校 音楽部

校長 荒屋敷 均
顧問 田村 久美子

ソoprano	佐藤	陽望	乃月	奏奈	藤村	綾美和	新久美	里香
	佐藤				藤井澤	木来山		
メゾソoprano	及川				佐藤	小鈴戸		
	福藤	田原	田原	村石	大川	杉千	内吉	浅柳
アルト	田釜	村石	新久美	澤未来	藤田	清上	吉	柳折細

岩手大学合唱団

ソoprano	安東	泉春	奈沙	美あ	日向	日麻	真日	原川	平藤	根井	根澤	寺崎	池松	庭木	木司	田德	幡	田美沙登
	一鶴	浦島	島地	木葉	菜葉	菜田	根澤	寺崎	池松	庭木	木司	田德	幡	田				
アルト	小菊	佐千	千富	千富	山小	山小	山小	山小	山小	内木	木村	木幡	水保	木場				

テノール
バス

実太斗 挿佑文
琢颯海 直圭哲
藤井澤木 来山
佐藤小鈴 戸村

岩手大学教育学部 附属小学校合唱部

校長 今野 日出晴
顧問 小川 晓美

ソoprano	原島	真福	生稀	織た	美桜	愛歩	真和	桜央え	知子	慈未	子朗	人乃の	葉奏	櫻円
	村藤	優麗	悠志	ひ帆	愛志	和真	和央	え	子	未	人	の		
アルト	富澤木	悠志	志ひ	帆理	志理	志也	志也	志也	志也	志也	志也	の		
	池山	木澤	志理	里	智理	志也	志也	志也	志也	志也	志也	の		
ソoprano	佐藤大	佐菊	佐菊	佐	小鈴	松	松	松	佐	佐	佐	佐	佐	佐
	佐	千	千	千	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐

子峻菜 春絃子 月未 琴り 月 敦辰 幸洋
華恵小綾 美愛美かほ 美かほ 美かほ
梶原村川水野藤田沼原本田隅澤瀬田木水
大川杉千清 上内吉 浅柳折細 大南佐多 佐々清

メゾソoprano

音楽グループ あいりす

ソoprano 新江子
アルト 沼君典

キャラホール 少年少女合唱団

ソoprano	赤沼	碧香ら	結さ実千	碧香ら										
	利加	優尋杏	愛千	優尋杏										
ソoprano	松本	茉莉繪	愛史	茉莉繪										
	圭子	君絵	ね	君絵										
ソoprano	藤田	藤橋	愛史	藤橋										
	山	村木	ね	村木										
ソoprano	佐橋	佐橋	佐橋	伊森										
	伊森	舟	舟	舟	舟	舟	舟	舟	舟	舟	舟	舟	舟	舟
ソoprano	伊高	伊高	伊高	木佐										
	木	木	木	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐

アルト

マリオス
オフィス・貸会議室
盛岡駅西口至近
優れた利便性
快適な設備



マリオス管理・運営会社
MALIOS 鋼 盛岡地域交流センター
www.malios.co.jp
TEL 019-621-5000
FAX 019-621-5001



パートリーダー
ソプラノ 赤塚 温子 佐藤 澄江 アルト 在原 泉 テノール 西野 真史 バス 芳賀 郁夫

グレイセス もりおか

アルト 清水和子
田中嬉久子

コーラス プリマヴェーラ

メゾソプラノ 堀 奈津子
渋谷明子
熊谷成美

コール Tonan

ソプラノ 鈴木靖直
八重樫いく子
佐々木典子
昆古川由美子
吉川三枝子
メゾソプラノ 久保田敦サ
中潮千鶴子
小出山信子
藤吉太郎
伊藤澤

コール本宮

アルト 川村富貴子
佐藤琴
伊藤佳代子

こまくさ 女声コーラス

アルト 岡澤光子

混声合唱団 北声会

ソプラノ 太田藤和成
工木駒幸
駒佐竹和美
木田澤恭
鎌川光喜
菊池郁
佐々木紀
鈴村佳
木村洋
佐々木上
木工真
木佐中規
藤野義
西野康
西野真

女声合唱 コーロ・シュプール

ソプラノ 藤原ゆり子
三浦洋子
中松静裕

女声合唱団 ラ・フローラ

ソプラノ 國長泰
今河悦子
河小希
弥藤京子
藤田和
里田知
藤里久
戸和
戸真
井戸礼
村井子
櫻村幸
川子

城南コーラス

ソプラノ 田上由紀

都南混声合唱団

ソプラノ 菊池敏
アルト 千葉清
テノール 石幸一郎
バス 東海林隆

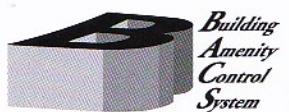
ベッヒライン・ フラウエンコア

ソプラノ 野村祐子
佐藤澄江

盛岡市立黒石野中学校 特設合唱部

校長 斎藤眞理子
顧問 小原一穂

ソプラノ 岩館良花
大清水優
後岸結衣
小笠美也
阿名郷も美
佐新吉も美
吉佐新吉
佐川小高
吉佐川吉
佐川小高
小菊佐鈴
千佐小高
三横田阿
板多北高
横田小高
田原橋岩
田谷吾晴



官公需適格組合 岩手県ビル管理事業協同組合

岩手県盛岡市盛岡駅西通二丁目9番1号 マリオス13階

TEL. 019-621-5155(代)

HPアドレス <http://www.iwate-builkumiai.com>

器楽

バス
高屋敷 遼耕 ト 大悠 空空也 悠良 輝来 悟悟斗
川三立 森山 熊伊嘉箱川 野浦柳碧悠達咲
下谷藤藤石井 達大勇

盛岡コメット 混声合唱団

ソプラノ 大橋直恵 美子子子子子子子子子
田畑中育陽雅裕子子子子子子子子子
アルト 番星木澤口平秋沢澤浅大鈴橋
青野樋口澤山田村沼木木本
テノール 木沢山田信泰憲康弘克
秋沢澤山田村沼木木本
バス 木澤山田村沼木木本

盛岡バッハ・ カンタータ・フェライン

ソプラノ 子夏里子子世品子子子子花泉花美子子子
温夕彩克美牧育千純麻由弘優京曉院葉絹美知千紗奈
塚川田矢野川原藤崎立原原原藤川川内原森橋口石山井代木辺
赤石太岡小小昆斎外花藤藤在伊小小桐黑高田統檜平藤茂渡
大岡小小桐黑高田統檜平藤茂渡

アルト

テノール 平弘史雄人吾生穂樹雪久夫弘清泉
陽隆倫幹尚圭泰一悠保和郁正
藤川崎木邊葉川原菅木藤賀城橋山
伊小柿佐田千及小佐芳本松横

バス

岩手県 弦楽研究会

1st Violin 菊渡米畠龜田阿馬
2nd Violin 池辺倉山谷口部場

子み美希子子司美昭め久亜希子子司美
李真礼優愛竜聖愛み洋圭寺大雅

岩手大学 吹奏楽部

Flute 高進道藤佐星井武野松今岩梅濫竹小野寺
Oboe 上田田本村間津谷花寺
Fagotto 橋藤又原原上田田本村間津谷花寺
Clarinet

緒子奈花香輝真実ち哉吾実輝加紀音
李真礼優愛竜聖愛み洋圭寺大雅
橋藤又原原上田田本村間津谷花寺
有倫美花

熊友会 ヴォーカル・ アンサンブル

ソプラノ 安佐保藤晴千
香砂

■合唱協力 (ピアノ伴奏)

鈴木恵子
平井良倫
柿崎倫史

[発会式] (2018.5.13)



[練習の様子] [合唱]



[弦楽]



Morihei

森平舞台機構株式會社

代表取締役 森 健輔

本 社 東京都台東区花川戸二丁目11番2号
TEL(03)3842-1621 FAX(03)3845-1766

東北出張所 宮城県仙台市青葉区二日町13-18ステーションプラザビル305号室
TEL(022)226-7210 FAX(022)265-5530

<http://www.morihei.com>

舞台照明設備 設計/製作/施工/メンテナンス



株式会社 松村電機製作所

東北支店 〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-6-2 KJビルディング
TEL.022-221-7791(代) FAX.022-267-6892

盛岡営業所 〒020-0021 盛岡市中央通1-9-11CUBE映画館通りビル4階H号室
TEL.019-656-1588(代) FAX.019-656-1589
<http://www.matsumuradenki.co.jp>

洋舞

Saxophone	菅 阿佐 高藤 高中 菊 原 船 佐 小 外 松 阿 富 樹 三 高 三 小 下 小 那 北 菊 下 笛	大 理 紀 一 美 恵 佳 生 樹 香 香 織 莉 海 央 織 志 櫻 乃 瑞 実 月 介 司 乃 吾 熙 周 將
Horn	野 部 藤 橋 澤 橋 村 地 場 藤 野 野 山 岡 部 田 原 上 橋 瓶 煙 山 松 須 田 池 館 本	純 由 宏 亮 日 文 菜 大 菜 彩 詩 愛 素 玲 沙 敦 美 春 佳 拓 美 舜 龍 彩 圭 光 啓
Trumpet		
Trombone		
Euphonium		
Tuba		
String Bass		
Percussion		

[吹奏楽]



[洋舞]



グーテン・ライエ 吹奏楽団

Clarinet	梅 川 香 織
	向 井 万 希 子
Trumpet	那須川 幸 春
Trombone	久 慎 隆 広
	多 田 ゆ か り
	佐 々 木 亜 美

パシフィック・ プラス・オルケスタ

Flute	佳 美 香 子
	阿 軍 部 司 原 篓
Clarinet	優 郁 郁 由 美
Fagotto	藤 堀 細 越
Horn	佐 々 木 澤
Trumpet	森 篓 菅 及
String Bass	澤 原 川 谷 部
Percussion	藤 東 本 上

黒沢智子 バレエスタジオ

代表・指導・振付	黒沢 智子
指導	村上 弘子、山川 あや
菅 千 小 飯 佐 々 木 西 岩 藤 及 佐 山 田 森 篓 菅 及 松 阿 水	來 子 香 花 空 菜 華 凜 花 彩 み な 心 天 春 都 律 殿 侍 晴
	美 薫 百 凜 唯 木 國 閑 井 川 藤 田 村 沢 原 川 谷 部 上
	香 織 莉 海 央 織 志 櫻 乃 瑞 実 月 介 司 乃 吾 熙 周 將

佳 美 香 子	亮 波 巧 人 治 子 弥
阿 軍 部 司 原 篓	藤 堀 細 越 美
優 郁 郁 由 美	佐 々 木 澤 聖 忠 真 尚
藤 堀 細 越 美	森 篓 菅 及 松 阿 水
佐 々 木 澤 聖 忠 真 尚	澤 原 川 谷 部 上
森 篓 菅 及 松 阿 水	藤 東 本 上

金田尚子 舞踊研究所

代表・指導・振付	金田 尚子
花 坂 茉 柳 関 長 関	茉 柳 ほ の か 佳 子

藤井淳子 ダンススタジオ

代表・指導・振付	藤井 淳子
加 水 藤 島 藤	明 志 見 太 郎 淳 子

スタジオ DANCE ONE

代表・指導・振付	大沼 まゆみ
及 菅 本 金 関 関	川 野 宮 田 本
	史 佑 佳 樹 清 恭 爽
	子 美 央 奈 花 花 羽

零石 ダンススタジオ

代表	久慈 幸恵
指導・振付	久慈 幸恵 久慈 恵里奈

小 林 橋 葉 糊 嵐 谷 赤 横 久	希 綾 彩 璃 歩 唯 梢 嵐 手 惠
高 千 櫻 嵐 嵐 谷 赤 横 久	香 花 芽 子 雪 布 雪 鶴 織 瞳
櫻 嵐 嵐 谷 赤 横 久	葉 糊 嵐 嵐 手 惠
嵯 嵐 嵐 谷 赤 横 久	彩 璃 步 唯 梢 嵐 手 惠
谷 赤 横 久	步 唯 梢 嵐 手 惠
赤 横 久	雪 布 雪 鶴 織 瞳

■洋舞協力

小 柳 玲 子
藤 原 めい子

以心伝心 ————— 情報の波は未来に向かって

総合防災システム・総合情報システム
音響・映像システム

北日本通信株式会社

本 社

〒020-0015 盛岡市本町通3-20-6
☎019(652) 5000 (代)

仙台営業所

〒980-0014 仙台市青葉区本町1-13-32 オーロラビル
☎022(224) 2721

・コーディネーター・音楽監督

佐々木 正利

東京芸術大学大学院博士後期課程修了。1973年の楽壇デビュー以来、ソリストとしてまた合唱指揮者として世界的な活躍を続けている。国際バッハコンクールの入賞やザルツブルク音楽祭への出演、K.マズア、H.シュタイン、H.プロムシュテット、小沢征爾、R.シャイー等、世界を代表する数々の指揮者、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ロイヤル・コンセントヘボウ管、N響団等、世界、日本の著名オーケストラと度々共演。またH.リング、H.ヴィンシャーマン、P.シュライヤー等の世界的バッハ演奏家とソリストとしてだけでなく、盛岡バッハ・カンタータ・フェライン等の自身が育てた全国7つの合唱団とも度々共演し、その歌唱力、合唱指導力によって絶大な信頼を勝ち得ている。門下生として世界の歌劇場で活躍する国際的歌手、オラトリオリート歌手、大学教授等音楽指導者を多数輩出しており、またコンクール優勝者等も数多い。1994年長年にわたる顕著な演奏・教育の業績に対し、第47回岩手日報文化賞(学芸部門)が贈られ、2011年には日独交流150周年を記念して、ドイツ大使館より日友好好賞(功労賞)が授与された。日本声楽发声学会副会長他、複数の学会の理事も務める。現在、岩手大学名誉教授。二期会会員。

・編曲(「ここからはじまる」「盛岡市民歌」)

長谷川 恭一

盛岡市生まれ。1998年盛岡市民文化ホールこけら落し公演「ここからはじまる物語」全曲を担当。2003年全国高文祭委嘱曲「遙かなる道」で盛岡二高等曲部が最高賞を受賞。2016年に賢治生誕120周年記念CD「印度の虎狩」を発表。同年と翌2017年は連続でオペラ「ゴーシュ」「銀河鉄道の夜」を作曲・公開初演。

・スーパーバイザー・作詞(「フィンランディア」盛岡版)

山田 靖了

盛岡一高、山形大学特設音楽科卒業。県内高等学校に勤務。一関一高、盛岡一高を合唱コンクール全国大会に導く。退職後岩手大学附属中学校に勤務(非常勤)。現在、全日本合唱連盟理事、全日本合唱連盟東北支部長、岩手県合唱連盟理事長、混声合唱団北声会音楽監督、一関女声合唱団・コールTonan指揮者。

・吹奏楽アドバイザー

牛渡 克之

宮城県出身。東京藝術大学大学院修了。スイス・ベルン音楽院留学。国際ユーフォニアム・チューバ協会(ITEA)世界大会におけるソロコンクール第1位。これまで三浦徹、ジェームス・ガーレイの各氏に師事。現在、岩手大学教授。

・ファンファーレアドバイザー

長田 桜咲

盛岡市出身。9歳よりトランペットを始める。2017年3月、平成音楽大学卒業。第16回九州音楽コンクール管打楽器部門大学生クラス最優秀賞受賞。これまでにトランペットを佐々木駿、杉木峯夫、八馬俊也、柴田裕二の各師に師事。現在、ヤマハ音楽教室システム講師。

・進行台本

くらもちひろゆき

(架空の劇団代表、盛岡演劇協会副会長)

・司会・進行

高村明彦(現代時報代表)

八木絵里(劇団ゼミナール)

・協力

盛岡演劇協会



各種サークル活動・部活行事に大活躍! トヨタレンタカー



コースター(29人乗り)



ハイエースワゴン(10人乗り)



ハイエースバン



ダイナアルミトラック

トヨタレンタリース岩手

本社:盛岡市名須川町9番5号 TEL:019-652-0125

トヨタレンタリース岩手

検索



ここからはじまる

作詞 阿部正樹 作曲・編曲 長谷川恭一

1. ここから 何かが はじまる
ここから 何かが 生まれる
さよならきのう さよならなみだ
この胸を熱くするのは 何だろう
湧いてくる この力こそ 僕らのいのち
あたらしい 何かが いま
ここから はじまる

2. ここから 何かが はじまる
ここから 何かが 生まれる
いのちつないで 時代は変わる
この胸を 燃えさせるのは 何だろう
湧いてくる この愛しさは みんなへの愛
あたらしい 何かが いま
ここから はじまる

3. ここから 何かが 始まる
ここから 何かが 生まれる
のぼる太陽 希望のひかり
この胸のたぎる思いは 何だろう
湧いてくる この温かさ 生きるよろこび
あたらしい 何かが いま
ここから はじまる

フィンランディア(盛岡ヴァージョン)

作詞 山田靖了 作曲 J. シベリウス

1. 緑と水 清らかに
大地に 恵みあふれ
明るい 未来 輝く
ふるさと わが 盛岡
明るい 未来 輝く
ふるさと わが 盛岡

2. 栄えある歩み 受け継ぎ
未来に 心つなぐ
久遠の 謳歌 ^{うた}謳いし
ふるさと わが 盛岡
久遠の 謳歌 ^{うた}謳いし
ふるさと わが 盛岡
とこしえに ふるさとよ

ああ

rakra ラ・クラ

大人のための北東北エリアマガジン

豪華雑貨店
レギュラーコンテンツ
スイーツ&ワイン
果実の誘惑
11・12月号 特集

北東北の暮らしをもっと楽しむために。
2018 11・12月号 発売中!
隔月刊(偶数月25日発売) 定価 700円
お求めは、青森・秋田・岩手の書店、コンビニで!

編集・発行 川口印刷工業株式会社 ラ・クラ編集室 TEL 019-632-2211
ラ・クラはウェブサイトからも注文できます www.rakra.jp/



盛岡市民歌

作詞 東山重雄 補作 小田島孤舟

作曲 高田信一

編曲 長谷川恭一



1. 朝日射す 岩手の裾野
若駒の 声もさやかに
明けわたる 自由の光
あゝ この土よ われらの都
盛岡は 盛岡は きょうも明けゆく



2. みどりの地 若やぐいぶき
北上の 流れゆたかに
盛りあがる 民主の力
あゝ この土よ われらの都
盛岡は 盛岡は 日々に伸びゆく



3. 美しき 中津の川に
こずかたの 杜は色映え
いや高き 平和の調べ
あゝ この土よ われらの都
盛岡は 盛岡は あすも輝く

